

当選者26人に当選証書が付与されました



任期満了に伴う宜野湾市議会議員選挙の投票が9月9日(日)に行われました。今回の選挙では、定数26人に対し、28人が立候補し、現職18人、新人8人が晴れて当選を果たしました。市政を運営する重要な議案を市民の代表として審議・決定していきます。

ぎのわん 第109号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411(内 337)
印刷 有限会社 金城印刷

西普天間住宅地区の整備状況等及び群道跡の視察を行いました!!



キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区において群道の視察を行う議員団

定例会の経過

9月	26日	仮議会運営委員会
	4日	議長の選挙、副議長の選挙、議会運営委員の選任、会期の決定、その他、議会運営委員会(正副委員長選挙、会期の決定等)
10月	5日	所信表明、案件上程、説明
	10日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	11日	議会運営委員会、各常任委員会審査
	12日	基地関係特別委員会、各常任委員会審査
	16日~19日	一般質問(質問者 18人)
	18日	議会運営委員会
	22日	各常任委員会の審査報告及び表決、議会改革に関する調査特別委員会

副市長の選任についてを賛成多数により同意しました!! (反対7名)

10月定例会

会期 10月4日~10月22日

第417回宜野湾市議会定例会は、10月4日から10月22日までの19日間の会期で開かれました。

今定例会は、普天間門前広場条例の制定について、宜野湾市屋外運動場新築工事(建築2工区)請負契約について、志真志小学校校舎備品購入に係る物品の取得についてを含む36件にわたる議案等が審議され、18人の議員による一般質問も行われました。

正副議長と各種委員会委員の紹介

ごあいさつ



副議長
平良 眞一
絆輝(5期)



議長
上地 安之
絆(6期)

市民の皆様には、日頃から市議会活動への御理解御協力をいただき心より感謝申し上げます。

去る九月九日に執行されました宜野湾市議会議員選挙におきまして、市民の皆様からの負託を受け、第二十一期市議会議員として二十六人の議員が十月の定例会より、議会・議員活動に取り組んでおります。

さて私、上地安之と平良眞一の二人が伝統ある宜野湾市議会の議長及び副議長に就任いたしました。本市の二元代表制の一翼を担う議会として、また市民の代表として市民の皆様から信頼される議会、そして透明性のある議会を目指して、市民の負託に全力で応えることを決意しております。

さらに議会基本条例に基づき、市民生活の安定及び福祉の向上並びに市政の発展に寄与することを目的とし、議会運営に臨んでいく所存でございます。

これからの議会の活性化に向けては、議員一同が議会の権能である行政の監視、調査、政策立案及び政策提言のさらなる強化拡充に取り組んでまいります。

今後とも市民の皆様への御指導、御鞭撻を心よりお願い申し上げます。

平成三十年十二月吉日

経済建設常任委員会

(委員数8人)

市民経済部、建設部、上下水道局の所管に関する事項を専門的に審査を行う。



副委員長
米須 清正
結市(3期)



委員長
宮城 克
絆輝(3期)



委員
真喜志 晃一
公明(1期)



委員
上里 広幸
共生(1期)



委員
又吉 亮
絆(1期)



委員
宮城 司
絆輝(3期)



委員
濱元 朝晴
絆輝(3期)



委員
伊佐 哲雄
結市(2期)

総務常任委員会

(委員数9人)

総務部、企画部、基地政策部、消防本部、会計課、選挙管理委員会及び監査委員会の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項を専門的に審査を行う。



委員
平安座 武志
絆輝(1期)



副委員長
知念 秀明
共生(2期)



委員長
桃原 朗
絆(3期)



委員
知名 康司
絆輝(3期)



委員
石川 慶
絆輝(2期)



委員
宮城 政司
結市(1期)



委員
桃原 功
結市(7期)



委員
岸本 一徳
公明(5期)



委員
平良 眞一
絆輝(5期)

会派名簿

●会派長

●絆輝クラブ

●知名 康司 平良 眞一
 呉屋 等 濱元 朝晴
 宮城 司 宮城 克
 石川 慶 平安座 武志
 伊佐 文貴

●絆クラブ

●桃原 朗 上地 安之
 山城 康弘 又吉 亮

●公明党

●岸本 一徳 伊波 一男
 真喜志 晃一

●結・市民ネットワーク

●伊佐 哲雄 桃原 功
 米須 清正 玉城 健一郎
 宮城 政司

●共生の会

●知念 秀明 上里 広幸
 栄田 直樹

●無会派

宮城 力(日本共産党)
 屋良 千枝美(社民党)

会派名略称

・絆輝：絆輝クラブ ・絆：絆クラブ ・公明：公明党
 ・共生：共生の会 ・結市：結・市民ネットワーク

福祉教育常任委員会

(委員数8人)

福祉推進部、健康推進部、教育委員会の所管に関する事項を専門的に審査を行う。



副委員長 屋良 千枝美 無(3期)



委員長 山城 康弘 絆(2期)



委員 宮城 力 無(1期)



委員 栄田 直樹 共生(1期)



委員 伊佐 文貴 絆輝(1期)



委員 伊波 一男 公明(6期)



委員 呉屋 等 絆輝(4期)



委員 玉城 健一郎 結市(2期)

議会運営委員会

委員数10人

議会運営のため意見調整を図る場として設置され、議会の運営、会議規則、委員会条例や議長の諮問事項、会期に関する調整等を行う。

委員長 伊波 一男
 副委員長 濱元 朝晴
 委員 山城 康弘
 委員 知念 秀明
 委員 伊佐 哲雄
 委員 知屋 名康
 委員 呉桃 原一
 委員 岸本 桃原
 委員 伊波 功

基地関係特別委員会

委員数10人

普天間基地及びキャンプ瑞慶覧に所属する軍人等やその軍隊が使用する装備機器等によって起こされた事件・事故等について、調査及び審査を行う。

委員長 知屋 名康
 副委員長 桃原 功
 委員 平安座 武志
 委員 栄田 直樹
 委員 上里 広幸
 委員 石川 慶克
 委員 宮城 晃一
 委員 真喜志 晃一
 委員 玉城 健一郎
 委員 桃原 朗

議会改革に関する調査特別委員会

委員数10人

議決機能及び監視機能など議決機能の充実強化を図ることを目的に、議会改革に必要な調査、検討を行う。

委員長 石川 慶
 副委員長 玉城 健一郎
 委員 伊佐 文貴
 委員 平安座 武志
 委員 又吉 亮
 委員 宮城 政司
 委員 宮城 康弘
 委員 山城 晃一
 委員 真喜志 晃一
 委員 知念 秀明

倉浜衛生施設組合議会議員

- 濱元 朝晴
- 宮城 康弘
- 伊佐 哲雄
- 岸本 一徳

沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員

伊佐 文貴

議会選出監査委員

呉屋 等

10月定例会 主な議案審議経過①

平成三十年度宜野湾市
一般会計補正予算(第三号)

可決

予算の主な内容は、財政調整基金積立事業、認可外保育園運営補助事業、観光振興協会強化対策事業等により、三億一千七百四十万二千円を追加補正するものである。

議案審査では、予備費に三千七百七十六万八千円を増額補正する理由について質疑がなされ、それに対し、台風二十四号及び二十五号により、普天間中学校体育館の屋根の一部等に被害があり、修繕等を緊急に行う必要があるため予備費を増額して対応したいとの答弁がなされた。

また、一般コミュニティ助成事業のコミュニティ補助金の内容及び減額理由について質疑がなされ、これに対し、一般財団法人自治総合センターが運営するコミュニティ助成事業に対し、真志喜区自治会のテーブル等の備品購入に係る補助金申請を行ったが、ことし六月に不採択の通知を受けたため減額するものであるとの説明がなされた。

その他、保育所等事故防止推進事業の補助率及び概要について質疑がなされ、それに対し、国と市で四分の三、保育園で四分の一を負担し、園児の睡眠中の事故を防止するため、無呼吸アラーム等の購入補助を行うとの説明がなされた。本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

普天間前広場条例の制定について

可決

議案の内容は、普天間前広場の設置に伴い、地方自治法第二百四十四条の二第一項の規定に基づき、公の施設の設置及び管理に関する事項を定める必要があるため、条例を制定する内容である。審査においては、使用料算定の経緯について質疑がなされ、それに対し、近隣市町村の事例や出店組合からの聞き取りをもとに算定したものであり、市内と市外の利用者では使用料に差を設けているとの答弁がなされた。本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

志真志小学校校舎備品購入に係る
物品の取得について

同意

議案の主な内容は、志真志小学校校舎備品購入について指名競争入札により、契約金額四千二百十二万円で有限会社沖縄教育サイエンスと物品売買契約を締結するものである。

議案審査では、市内業者への優先発注について質疑がなされ、これに対し、学校備品を取り扱っている市内業者六社を指名の上、入札を行ったとの説明がなされた。そのほか、必要備品の選定方法や旧校舎で使用していた備品の取り扱いについても多くの質疑がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意すべきものと決定した。

宜野湾市屋外運動場新築工事
(建築二工区) 請負契約について

同意

議案の概要は、宜野湾市屋外運動場新築工事(建築二工区)について、指名競争入札により、契約金額十三億一千八百四十四万二千四百円で光南建設株式会社・有限会社隆盛建設・株式会社丸新建設共同企業体と工事請負契約を締結するものである。

審査においては、二件の入札無効の理由について質疑がなされ、これに対し、入札書の不備による応札不成立と最低制限価格を下回ったためであるとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意された。



屋外運動場完成パース (前方)



屋外運動場完成パース (後方)

【議会傍聴のご案内】

本会議及び委員会は原則一般公開されており、どなたでも傍聴できます。十二月定例会は十二月四日(火)から開会を予定しております。また定例会のインターネット配信も視聴いただけます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

一般質問

今定例会は、18名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

議会中継放送のURL

<http://www.ginowan-city.stream.jfpt.co.jp/>

※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。

スマートフォンをご利用の方は
こちらからご視聴いただけます。

○市	○教育	○上下水道局長	○総務部長	○企画部長	○基地政策部長	○福祉推進部長	○健康推進部長	○市民経済部長	○建設部長	○教育部長	○指導部長	○消防	○選挙管理委員長
松川	知念	和田	伊波	米須	鈴木	岡田	比嘉	国吉	古波蔵	比嘉	甲斐	濱川	喜瀬
正則	春美	敬悟	保勝	良清	宏治	洋代	直美	孝博	晃	透	達二	秀雄	昭夫

答弁者

議会会議録検索システムのURL

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>

※12月定例会の内容は12月18日(火)に掲載予定です。



小中学校におけるブロック塀等の安全管理について



真喜志晃一 議員

◎議員 本年六月に大阪でブロック塀が倒れて子供が亡くなるという事故が発生したが、その後、本市ではどのような対応をされたか。

◎教育部長 県教育委員会より六月二十二日付で公立学校のブロック塀等の設置状況の調査依頼があり、市内の二十二校について市職員で調査の上、七月六日に報告を行った。

◎議員 調査の結果、危険な箇所があったのか。

◎教育部長 ぐらつきや傾き、ひび割れなど劣化のあるブロック等があった。市の調査で危険と判断した二カ所については既にブロック塀を撤去し、そこに立ち入らないよう応急対策なども講じているところである。

◎議員 宜野湾小でブロック塀が倒れたとのことであるが、対応はされたのか。

◎教育部長 運動

会も間近であり、速やかに撤去した。原状回復に向け喫緊の課題として取り組んでいる。

◎議員 すぐに対応

できるような担当者配置するなどの取り組みもお願いしたい。

その他の主な質問

- ・選挙に関連する掲示物、ポスター、のぼり等の撤去について
- ・西海岸地域への期日前投票所の設置について
- ・小学生の教科書等の持ち帰りについて

比屋良川公園整備事業の進捗について



山城康弘 議員

◎議員 同事業について、ことしの二月十九日、周辺住民から黄金宮の周辺、展望広場を含めた計画変更の要請があったと思うが、それも踏まえ、計画変更ができないか伺いたい。

◎建設部長 展望広場については道路に接していないため、接道できる範囲まで区域を拡大して都市計画を変更している。

◎議員 先週、地域の方々と同公園周辺を視察したが、いまだ多く残る自然や史跡価値のある文化財などを確認し、改めて本市の大事な財産であると実感しており、ぜひ市当局でもいろいろと検討をお願いしたい。また、公園整備事業の中ではなく、別の事業として展望広場と黄金宮の整備を検討できないか。

◎建設部長 都市計画決定しているが、未整備の公園もあり、その整備も進めつつ、どのように黄金宮を整備できるのか検討してまいりたい。

◎議員 公園整備

の中に含めないでよいというわけではなく、できるような方向で検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・市長の選挙公約について
- ・楽歌祭 with 宜野湾はごろもハーリー大会への支援について
- ・公立中学校における制服の指定販売制度及び体育着等の販売制度について

就学援助制度(入学準備金の早期支給)について



知念 秀明 議員

◎議員 就学援助制度に新入学用品費があるが、支給日は何月かお聞きしたい。

◎指導部長 新入学児童生徒学用品費等は昨年度より三カ月早めて八月に支給している。

◎議員 小学生への就学前準備金について三月支給はまだ検討していないのか。

◎指導部長 平成三十二年度入学予定の新小一年生の保護者に対し、入学前支給の実施を予定している。

◎議員 他市町村では二月に支給している事例もあり、その理由も調査の上、ぜひ検討していただきたい。また、修学旅行費用にかかる援助制度も、参加後の振り込みであり、利用者からは厳しいとの声があるが、何か検討しているのか。

◎指導部長 費用が多額になることは理解しており、他市の状況や学校、保護者の要望等を総合的に勘案し検討してまいります。

◎議員 修学旅行は教育の一環であり、市内で教育の格差が生まれないよう取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・キャンプ瑞慶覧にある安仁屋地区拝所の移設について
- ・LGBT支援の取り組み状況について
- ・普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について

医療的ケア児に対する子育て支援について



宮城 克 議員

◎議員 県内の公立・認可保育園の医療的ケア児の受け入れ状況について伺いたい。

◎福祉推進部長 平成二十九年度の実績で、豊見城市二カ所、金武町、八重瀬町、うるま市がそれぞれ一カ所となっており、金武町が公立保育所では私立保育園となっている。

◎議員 前回の質問時にも要望したが、医療的ケア児の受け入れに対するアンケートは実施したのか。その詳細についてもお聞きしたい。

◎福祉推進部長 公立保育所及び認可保育施設三十施設にアンケートを依頼し、二十八施設から回答を得ている。回答状況として、「どのような職種が必要か」については、看護師と保育士、「サポート体制」については、医療機関との定期的な連絡会や研修、勉強会などで、「必要な環境」については安全に医療行為を行える場所との回答が多く寄せられた。

◎議員 本市の障害児保育がモデルケースとして全国に発信されるよう切磋琢磨しながら構築していただきたい。

その他の主な質問

- ・普天間第二小学校への米軍ヘリ窓枠落下事故後の教育環境整備及び子ども達への支援並びに学校移転について
- ・西海岸地域への期日前投票所の設置について
- ・生活道路の交通安全対策について

前市長の公約であったデイズニールゾートの誘致について



玉城 健一郎 議員

◎議員 松川市長は、前市政の継続を訴え、今回の市長選挙で当選をされた。佐喜眞前市長の二期目の公約には、デイズニールゾートの誘致が掲げられており、去る六月議会における私の質問に対しても、任期中の実現に取り組んでまいりたいとの答弁があったが、松川市長はデイズニールゾートの誘致を継続していくのか。

◎市長 前市政の継承発展という形で政策を掲げてきたが、デイズニールゾートについては西普天間住宅地区もある程度ゾーンが見えてきており、土地の確保も非常に厳しいということで今回は政策として挙げていない。普天間飛行場の早期返還ができれば、土地の活用といった面では、このような夢のある事業にも取り組めるのではないかと考えている。

◎議員 デイズニールゾートに関して一番聞きたかったことはどこにくるのかという問題である。松川市政ではしっかり現実的な政策を掲げたいものと理解しており、ぜひ頑張ってください。

その他の主な質問

- ・動物愛護の取り組みについて
- ・本市広報事業へのSNSのさらなる活用について
- ・小学校給食費無料化の実現について
- ・市長の選挙公約について

西海岸地域への期日前投票所の設置について



石川 慶 議員

◎議員 以前の一般質問において、西海岸地域への期日前投票所の設置を提言したが、その後どのような検討がなされたのかお伺いしたい。

◎選挙管理委員長 ことし九月の市議会議員選挙の動向を勘案しながら検討する予定であったが、県知事選挙と市長選挙が同日となり、検討できなかったため、平成三十一年七月予定の参議院選挙に向けて検討してまいりたい。

◎議員 期日前投票所を増設した那覇市やうるま市の投票率はどのように変化したのか。

◎選挙管理委員長 投票率は伸びたと伺っている。

◎議員 投票所を一カ所増設する場合の費用についてお聞きしたい。

◎選挙管理委員長 職員の人件費やインターネット工事費及び使用料等の諸経費を含めて約三百二十三万円を見込んでいる。

◎議員 多くの市民から期日前投票所の設置を要望する声が届いているため、ぜひ検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・大山地区土地区画整理事業の進捗について
- ・ふるさと納税の自治会応援制度の導入について
- ・ふるさと納税を市のマイクロバス購入に活用することについて

コミュニティバスの運行実現について



伊佐哲雄 議員

◎議員 コミュニティバス導入に向けた検討及び導入に至っていない要因をお聞きしたい。

◎市民経済部長 平成二十一年に検討調査を行い、路線バスの運行計画案が作成されたが、市の過重負担や交通事業者の採算面から本格運用には至らなかった。平成二十三年には、コミュニティバス運行事業を検討するため、宜野湾市地域公共交通会議を立ち上げ、運行計画や事業費について審議を行った。平成二十四年に実証実験を行う予定であったが、財源の確保が困難なことから見送られた経緯がある。

◎議員 事業費の収支計算について伺いたい。

◎市民経済部長 アンケート調査や他市の事例等を参考に利用人数及び運賃を算出した結果、収入は三千二百六十万円、支出は燃料費等を含めて六千六百三十一万円で、補助金二百萬円の収入を含めても年度ごとに三千百六十六萬円の赤字となる。

◎議員 市民の利便性向上のため、工夫しながら取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・小中学校運動場の芝生化と近隣住民の生活環境への影響について
- ・小中学校におけるブロック塀等の安全管理について
- ・市道嘉数1号始点(嘉数1丁目11番7号前)への一時停止ライン引きについて

沖縄振興公共投資交付金の減額が市に与える影響について



宮城 司 議員

◎議員 当該交付金は、平成二十七年年度から段階的に減額しているが、本市の事業執行にどのような影響があるのかお聞きしたい。

◎企画部長 道路や公園事業などにおいて補償や工事などに係る事業の見直しや先送り等を行わざるを得ない状況であり、事業進捗に大きな影響を及ぼしている。

◎議員 市はどのような対策を講じる予定か。

◎企画部長 沖縄振興予算の減額が続いている状況を踏まえ、県に対し、沖縄振興会議及び圏域別意見交換会において、県としての戦術、戦略を明確にして交付金を最大限確保できるように取り組みを実施すべきとの意見を再三申し上げた。また、今後の対応についても、県及び県内四十一市町村が一体となって国に要請することが重要と考えている。

その他の主な質問

- ・西海岸地域への期日前投票所の設置について
- ・宜野湾海浜公園の開園時間を早めることについて
- ・し尿処理施設「清水苑」の跡地利用について

◎市長 市長会として政府へ要請を行うとともに、本市としても、新たに知事となった玉城県知事に要請してまいりたい。

◎議員 市長を先頭に組み組んでいただきたい。

幼稚園給食の実施及び園長の専任化等の取り組みについて



屋良千枝美 議員

◎議員 近隣市町村においては、幼稚園で給食の提供を行っているが、本市でもモデル事業として取り組む計画はあるか伺いたい。

◎指導部長 給食の提供には配膳室の増築や配送車の乗り入れなど、各園の実態を考慮する必要があり、現在のところ検討には至っていない。

◎議員 給食の導入は多くの利点があると考えるので、実施に向けて取り組んでいただきたい。

また、南城市や南風原町においては専任園長を配置して幼稚園教育の充実を図っているが、メリットと必要性について伺いたい。

◎指導部長 質の高い幼児教育が提供できるメリットがあるが、中頭地区の十市町村を調査したところ、検討している市町村はなく、本市も検討したことはない。

◎議員 本市も幼稚園教育の改革に取り組んでいただきたいが、いかがか。

◎指導部長 園児にとつて最適な手段を総合的に検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ、検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・普天間飛行場の危険性除去と早期閉鎖、返還の取り組みについて
- ・男女共同参画支援センターふくふく及び人材育成交流センターめびきの利用状況と周辺道路の整備について

普天間第二小学校の危険性除去の取り組みについて



宮城 力 議員

◎議員 普天間第二小学校の危険性除去の取り組みについて伺いたい。

◎指導部長 ことし十月一日から監視員の配置を解除し、授業中は教師の指示で注意を促しており、休み時間等は児童の判断によって行動している。十月以降、ヘリの音を聞き、目視したことなどによる授業の中断は二回あったと伺っているが、学校長からは、通常の学習環境に戻りつつあるとの報告を受けている。

◎議員 避難所完成までの間、沖縄防衛局の委託業者による避難指示が六百七十八回あり、授業どころではなく、大変深刻な問題であった。現在は米軍機が学校の真上やその付近を飛行した場合、米軍機の音を聞いて学校の先生の判断で避難指示をするとのことであるが、安全が確保されているとは言えず、普天間基地はいまだに子供たちの命を脅かす存在である。また、オスプレイの事故による死者も出ていることから、米軍機の飛行停止を強く日米両政府に求める必要がある。

その他の主な質問

- ・普天間基地の運用停止に向けた取り組みについて
- ・緑ヶ丘保育園への落下物について
- ・住宅リフォーム支援事業の申請状況について

都市計画道路三―四―七 一号普天間線の進捗状況について



呉屋 等 議員

◎議員 本件に係る県の補助金は本市の要求どおりか。

◎建設部長 平成三十年度の県の補助金は八百六十万円を要望したが、交付額は六千六百六十三万二千元で二五%の減額となっている。

◎議員 同事業の完了は当初の予定どおりか。

◎建設部長 事業認可期間は平成三十三年度までであるが、補助金の減額により事業におくれが生じており、期間は延びる可能性がある。進捗率は平成三十年九月末で一八%となっている。

◎議員 昨年度、関係者に対し地区計画の説明会が行われたが、地区計画の進捗を伺いたい。

◎建設部長 今年度は勉強会の開催を予定しており、前年度に実施したアンケート結果の報告等を行い、次年度以降も権利者等との合意形成や意識醸成を図りつつ、地区計画制度の導入に向け取り組んでまいりたい。

◎議員 説明会は初めて聞く方もおり、理解している方との差がどんどん出てくるため、丁寧な説明をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・市議会議員、市長、県知事選挙に係る法定掲示板設置場所のあり方について
- ・保育士の人材確保、育成及び処遇改善について
- ・普天間飛行場の返還について

宜野湾一丁目二十番付近の側溝の整備について



宮城政司 議員

◎議員 当該場所は国道三三〇号の町田機工の後ろ側の住宅地であるが、同地域は大雨が降ると滝のように雨水が流れ、側溝があふれ、処理ができていないように見受けられる。近隣住民は不安や恐怖を感じており、何とかしてほしいとの声が上がっている。ぜひ側溝の整備をしていただきたいが、市当局の見解を伺いたい。

◎建設部長 大雨時に当該箇所が道路冠水があったことは把握しているが、当該地域の下流側にある既設の排水溝の排水能力との関連もあり、側溝を整備しても対策としては効果が少ない面がある。下水道事業とも調整をしながら、検討する必要があると考えている。

◎議員 下水道事業の中で計画等があればお聞きしたい。

◎上下水道局長

当該地域の下流側の排水路や道路冠水状況などの現況調査を行い、雨水整備の必要性等について検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ、積極的な対応をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・市道宜野湾11号の進捗状況と整備計画について
- ・市役所来客駐車場及び周辺の整備について
- ・ゴミの削減及び資源ゴミの回収について

団塊の世代が七十五歳以上となる二〇二五年問題に対する取り組みについて



上里広幸 議員

◎議員 当該問題の内容について伺いたい。

◎健康推進部長 二〇二五年以降、日本人の約五人に一人が七十五歳以上という超高齢化社会を迎え、医療や介護等の負担と給付の割合が大きく変わり、社会保障財政運営への影響等が懸念されている。対策としては、地域包括ケアシステムの構築を掲げ取り組んでいる。

◎議員 地域包括ケアシステムの中で本市の取り組みはどのようになっているのか。

◎健康推進部長 地域支援事業の主な事業として、介護予防・生活支援総合事業、在宅医療・介護連携事業、生活支援体制整備事業、認知症施策、地域包括支援センターの強化等がある。

◎議員 介護保険制度の変更内容を伺いたい。

◎健康推進部長 高齢者が住みなれた地域で元気に暮らせることを目標に掲げ、特に見守り、居場所づくりを進めるため、地域の協力も得て邁進したい。

◎議員 同問題は地域の理解、支え合いで成り立つものであり、ぜひ推進していただきたい。

その他の主な質問

- ・自治会への支援の現状と今後の取り組みについて
- ・市道宜野湾11号の進捗状況について
- ・公共施設のトイレの洋式化及びバリアフリー化の取り組みについて

西海岸地域への期日前投票所の設置について



桃原 朗 議員

◎議員 期日前の投票率について、西海岸及び上大謝名、真栄原近辺の地域では投票率が下がっている。それらも踏まえ、西海岸地域に期日前投票所の設置をお願いしたいが、いかがか。

◎選挙管理委員長 各投票区別の投票率は選挙によっても異なり、低下理由の推測は難しいが、期日前投票を取り巻く諸課題を整理し、平成三十一年の参議院議員選挙に向け、市当局とも協議の上、総合的な判断をしてみたい。

◎議員 期日前投票で長蛇の列ができる状況の中、ほかの部署への影響等はなかったのか。

◎選挙管理委員長 総務部を中心に他部署との調整を図り、委員会への苦情等はなかった。

◎議員 期日前投票に行き、駐車場や余りの混雑により引き返した有権者が多数見受けられたと聞いているが、その見解を伺いたい。

◎選挙管理委員長 大変申し訳ない思いである。

◎議員 ぜひとも部内や委員会でも協議の上、来年の参議院選挙には対応できるように検討をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・西普天間住宅地区における琉球大学医学部及び同附属病院整備の進捗状況について
- ・市庁舎耐震改修に係る実施設計業務について
- ・火葬場建設について

コミュニティバスの導入について



伊波一男 議員

◎議員 本件について、議会と市民との意見交換会においても市民から要望があったが、導入について計画があるのかお聞きしたい。

◎市民経済部長 交通弱者の交通手段確保のため、コミュニティバス導入の必要性は認識している。これまで他市町村の導入事例について、運行形態や経費などの情報収集に取り組んでおり、現在は地域公共交通会議の発足や国の補助メニュー等の調査研究を行っている。

◎議員 計画では三千万円以上の赤字が出るということであるが、公共交通機関がない地域に限定し、モデル地区として導入してはどうか。

◎市民経済部長 以前、呉屋等議員への答弁でも話をした九つの公共交通の空白地域を含め、モデル地区が設定できるか、今後立ち上げる地域公共交通会議の中で検討してまいりたい。

◎議員 公共交通機関が走っていない地域も精査の上、この地域に住んで本当によかったと言われるような取り組みをしていただきたい。

その他の主な質問

- ・教育委員会所有のマイクロバス購入について
- ・スポーツ少年団県外等派遣補助金の増額について
- ・中原区公民館の建てかえについて

自治会加入率について



又吉 亮 議員

◎議員 平成二十九年度に地域づくり事業で市の助成金を活用して作成したG1インフォメーションアプリがあるが、同アプリを自治会加入促進の取り組みへ活用してはどうか。

◎市民経済部長 同アプリは、スマートフォン等にダウンロードすると、各自治会長のインタビューやイベントなど、各自治会がお知らせしたい内容を情報発信できる仕組みとなっている。同アプリも活用しながら自治会がどのような活動をしているか広く広報してまいりたい。

◎議員 同アプリはダウンロードするだけで新着情報、イベント情報等が入ってくるもので、若い人への情報発信手段として有効と考える。また、アプリの中で自治会に加入している事業所等をPRすることもでき、自治会会員はその事業所を優先的に活用し、事業所は自治会会員に対し何らかのサービスを提供するなど、自治会に加入する目に見えるメリットづくりにもつながるものと考えられる。

ぜひ実施に向け検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・大山地区土地区画整理事業について
- ・待機児童ゼロに向けた取り組みについて
- ・津波避難ビルの指定数と位置について

新城区公民館の建てかえについて



岸本一徳 議員

◎議員 新城区公民館建てかえについて、平成三十一年度以降の計画を伺いたい。

◎市民経済部長 平成三十一年度から平成三十三年度の三年間をかけて整備を考えているが、財政的な問題もあり、関係部署と調整中である。大まかな流れとしては、平成三十一年度に基本設計、平成三十二年度に実施設計及び用地取得、平成三十三年度に工事着手、同年度で完了する計画である。

◎議員 市長の所信表明の中に新城区公民館の改修に取り組むとあったが、高率補助で建設ができれば市や自治会の負担も軽減できる。財源確保に向けた市長の決意をお聞きしたい。

◎市長 新城区公民館の建てかえは三億円を超える総事業費を見込んでおり、当該事業に防衛省予算、統合事業を活用することについては、ハードルが高いものと実感している。しかし、新城区公民館建てかえは早急に取り組む必要性を感じており、財源の確保に向け、一生懸命取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・リース方式による防犯灯(LED化)の設置について
- ・第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
- ・交通安全標識、カーブミラーの安全点検について

市長の普天間基地の移設 に対する考え方について



桃原 功 議員

◎議員 普天間飛行場の五年以内の運用停止について、政府に対して強く要求していくべきと考えるが、市長の見解を伺いたい。

◎市長 五年以内の運用停止については、この間、普天間飛行場の基地負担軽減推進会議をスタートさせ、KC130十五機の岩国基地への移転を実現し、大きな成果を挙げた。県は昨年から五年以内の運用停止を盛んに発信し始めているが、これまで負担軽減推進会議の中ではそのような発言はなかった。本市はこれまでも強く要請してきており、市議会と一緒に取組んできたことも理解をいただきたい。

◎議員 県知事も代わっており、市と県で対峙するのではなく、国に対して五年以内の運用停止をしっかりと求めていただきたい。今年七月には基地負担軽減推進会議の作業部会の中でも五年以内の運用停止が議論されたとの答弁があった。それをしっかりと担保として、座り込みをするぐらいの覚悟で要請していただきたい。

その他の主な質問

- ・キャンプ瑞慶覧(西普天間住宅地区)の跡地利用計画の進捗及び区画整理事業における減歩率について
- ・中城村との境界のハンタ道の整備について
- ・市職員等の人員確保について

10月定例会 主な議案審議経過②

国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

可決

議案の主な内容は、一億七千六百三十八万千円を増額補正し、総額を百一億五千八百四十九万六千円とするものである。

議案審査では、国保制度広域化後の療養給付費等負担金の取り扱いについて質疑がなされ、これに対し、広域化後は国の補助金交付金等は県に交付されるため、今年度より、市町村の予算から療養給付費等負担金の項目は廃目になっているとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

監査委員の選任について

同意



平成三十年九月二十七日付で監査委員の島勝政氏が任期満了したことに伴い、その後任として呉屋等氏を選任したい旨の人事案件が

平成三十年十月二十二日の本会議に提出され、採決の結果、全会一致で同意された。

採決後、呉屋等氏からは、「改めて職責の重さに身が引き締まる思いであり、議会選出監査委員として常に市民目線に立ち、しっかりと取り組んでまいりたい」との挨拶がなされた。

副市長の選任について

同意

議案の内容は前副市長の松川正則氏の辞職に伴い、その後任に和田敬悟氏を選任するため議会の同意を得たいとする内容である。

議案審査では、人選過程について質疑がなされ、これに対し、行政経験、人脈、交渉力等を高く評価しており、熟慮を重ね、さまざまな方に相談の上、判断をしたとの答弁がなされた。

表決に当たり、今回の人選は、選挙の論功行賞といった疑念を抱かざるを得ず、緊張感のない偏った市政運営にならないか危惧するとの反対討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数(賛成十八、反対七)で同意された。

十一月一日に行われた辞令交付式の中では、和田敬悟副市長から、市民が笑顔で暮らせる明るいまちの実現に向け取り組んでまいりたいとの挨拶がなされ、上地安之議長からは、これまでの行政経験を生かし、市長を支え、職員と一緒に頑張って政策の花を咲かせていただきたいとの激励の挨拶が行われた。



